



市少年少女発明クラブが大活躍中

ものづくりセンターの竣工を機に、平成19年2月18日、市少年少女発明クラブが、碧南商工会議所の全面的な支援を受けるなかで発足しました。クラブ員は、市内の小学3～6年生の児童・中学生・高校生が対象となっています。クラブ員数は、平成19年度206人、20年度229人、21年度192人、22年度196人、23年度207人、24年度202人、25年度216人、26年度229人、27年度237人、28年度257人・中学生7人、29年度316人・中学生1人、30年度296人・中学生12人・高校生1人であり、増加中です。人口当たりのクラブ員数では、市は全国で1位、2位を争うと思います。

また、市少年少女発明クラブには専任の指導員（小中学校の教諭OBなど）のほか、自動車関連企業などに勤務した人を中心に技術経験豊かなボランティア指導員が20人程いて、子供達を熱心にサポートしています。このような恵まれた環境もあり、

市少年少女発明クラブのメンバーは、県や国から毎年のように多くの賞を獲得しています。

クラブ発足以降で、あいち少年少女くふう展で3位以上の賞の獲得は以下のとおりです。

平成19年度、特許庁長官奨励賞（2位相当）「夏のプラネタリウム」中央小6年杉浦良太郎さん。21年度、中部経済産業局長賞（3位相当）「力いらずの鍵あけき」中央小6年井澤薫美さん。22年度、文部科学大臣奨励賞（1位相当）「盗まれないカサ」新川中2年和田綾音さん。23年度、特許庁長官奨励賞（2位相当）「皮がとびぢらない皮剥き器」新川中3年鏝本美里さん。24年度、中部経済産業局長賞（3位相当）「ワンハンドピンチ」新川中3年岡本遼太郎さん。25年度、文部科学大臣奨励賞（1位相当）「フリーホッチキス」新川中1年岡本柊さん。28年度、文部科学大臣賞（1位相当）「かサツと」大浜小3年加藤早彩さん。

また国レベルの全日本学生児童発明くふう展で、平成20年度に発明協会会長賞（全国6位相当）や25年度に特許庁長官賞（全国5位相当）を受賞、全国少年少女チャレンジ創造コンテストでも26年度に日本弁理士会会長賞（全国6位相当）を受賞しています。

ものづくりの世界的中心地の一角を占める市です。発明クラブを盛り上げましょう。

大雨に備えて 土のう集積場所の確認を

問合せ 防災課地域防災係 ☎(95)9875

土のう集積場所

地区	場所
新川	羽久手公園駐車場、名鉄三河線新川鉄橋北、久沓公園、消防団第1分団会館
中央	中山ゲートボール場、中山町ちびっこ広場、幸町信号交差点南東、保健センター第2駐車場、尾城公園
大浜	市役所駐車場、大浜公民館、中町防火水槽、消防団第2分団会館
棚尾	栗山防災倉庫、ものづくりセンター、棚尾ふれあい館、志貴崎公園、雨池防災倉庫、消防団第3分団会館
旭	日進公民館、城山住宅、旭町防災倉庫、広藤園南、消防団第5分団会館
西端	宮下住宅、応仁寺駐車場、農業者コミュニティーセンター、消防団第6分団会館
消防署	碧南消防署

大雨などによる浸水を防ぐために、市内29か所に土のうを集積しています。自宅などが浸水する恐れがあるときに自由に使うことができます。

道路が冠水し、家の中まで浸水する恐れがあるときは、市内各所に集積してある土のうを積んでください。

土のうの持ち運びは個人で行ってください。近所の人などに声を掛けて協力して行いましょう。

土のうの積み方

- ①土のうの口の部分を家側、底の部分を水側とし、密着させて並べます。
- ②数段重ねて積む場合は、すきまに土を入れて踏み固めます。補強のため内側に控え土のうを積みか、くいを打ち込むと強化できます。
- ③玄関だけでなく家の床下通気口にも土のうを忘れずに積みましょう。